

おかげさま

No.14

中野小学校長 山崎 吉治

厳寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のことと拝察いたします。

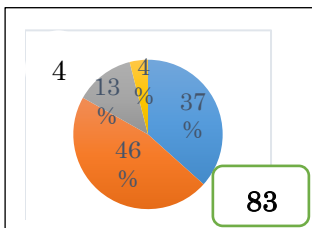
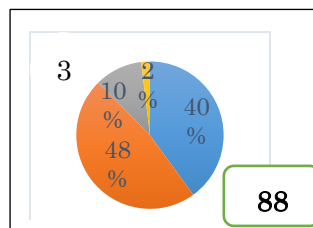
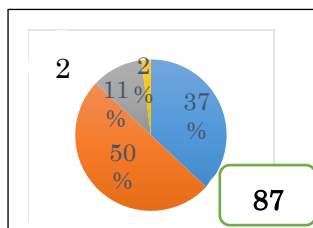
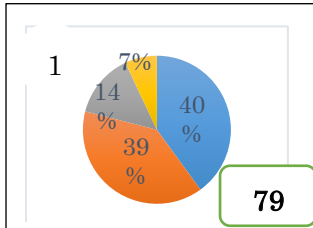
11月末に実施しました学校評価アンケートの結果と考察を掲載しましたのでご覧ください。児童、保護者の皆さまの声を今後の学校運営に活かしてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

【令和5年度 学校評価（児童アンケート）の結果と考察】

A+B

○ A:とてもそう思う ■ B:そう思う ■ C:あまりそうは思わない ■ D:そうは思わない

- ①学校に来るのが楽しいですか。 ②わからないことがあったときに、「わからない」と言って友だちに聞いたり自分の考えを伝えたりして、友だちと楽しく勉強していますか。 ③ちがう意見の友だちとも仲良く学習したり楽しく活動したりしていますか。 ④授業は楽しくわかりやすいですか。

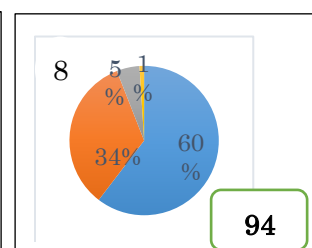
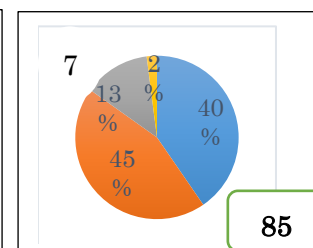
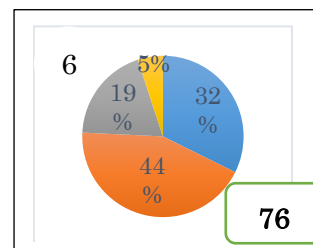
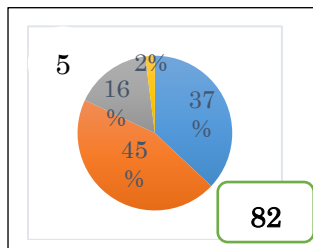


⑤どの活動にもせいっぱい夢中になって取り組んでいますか。

⑥先生や友だちや地域の人に自分から明るくあいさつをしていますか。

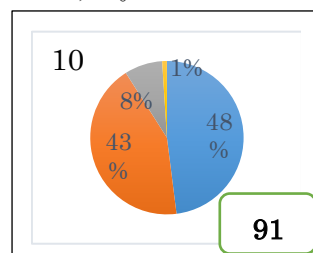
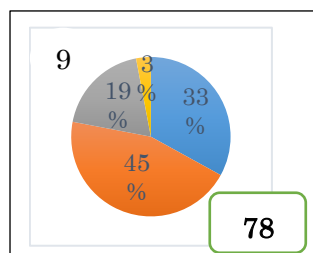
⑦健康に気をつけて生活していますか。

⑧交通ルールなどの決まりを守って、安全に気をつけて登下校していますか。



⑨自分から汚れているところを見つけて掃除ができていますか。

⑩学校生活のきまりや時間を守って生活していますか。



評価規準は「とてもそう思う、そう思う」を肯定的評価とし、「あまりそう思わない、そう思わない」を否定的評価とします。各項目の数値は肯定的評価のパーセントです。

本校の児童は、⑧交通ルールを守ること（94%）や、⑩学校のきまりや時間を守って生活している（91%）という自覚が毎年高いです。また、③友達と仲良く学習をしたり活動を楽しんだりしている（88%）と思われます。

①「学校が楽しい」と感じている子どもたちが昨年度よりやや減少しています。大勢の集団生活に苦痛を感じている子どもがいます。学校に足が向かない理由など個々の状況を捉え直すことや、本校がめざしている「みんなが楽しい学校」への取組を改めて見直す必要を感じます。学習状況については、②授業の中でも「わからない」と友だちに伝え、友だちの意見を聴こうとする子どもたち（87%）の姿が見られます。③引き続き、子どもたちが共に考え、いろいろな意見を語り、聴き合いたくなるような（88%）④楽しくわかりやすい授業、学びの充実（83%）に努めてまいります。⑦健康に気をつけた生活は昨年度と同じ（85%）でした。依然コロナやインフルエンザに罹患する心配があります。夜遅くまでゲームをしているなど生活の乱れによって、心身の不調になってしまう事例があります。家庭でも気をつけていただきたいです。⑨そうじについては、一生懸命取り組んでいる感触がありますが子どもたちからは78%でした。昨年に引き続き低調なのは⑥あいさつ（76%）でした。元気にあいさつの声を出せることを目指したいです。ここ数年の課題と言えます。

すべての項目が80%近い達成率ではありますが、否定的評価とした子どもたちがいることを受け止め、子どもたちにとって「毎日通いたい学校」であるように努力してまいります。また、結果を子どもたちと共有して、自分が当事者としてどう受け止め、どう行動するか考え合いたいと思います。

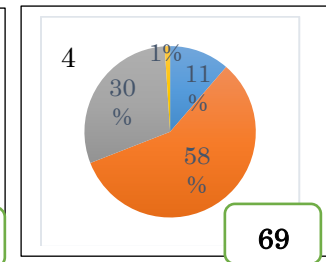
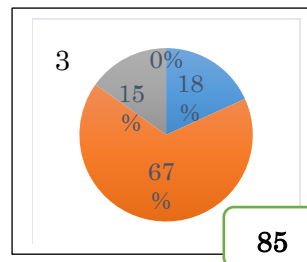
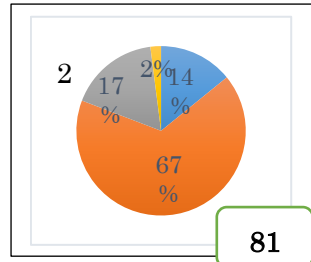
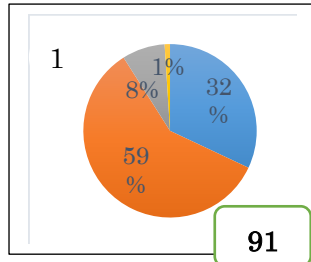
【令和5年度 学校評価（保護者アンケート）の結果と考察】

①お子さんは、楽しく学校へ登校しているでしょうか。

②お子さんは、授業を楽しくわかりやすいと感じ、意欲的に学習に取り組んでいるでしょうか。

③お子さんは、どの活動にも精一杯夢中になって取り組んでいるでしょうか。

④学校や家庭、地域においてお子さんは、明るくあいさつをしているでしょうか。

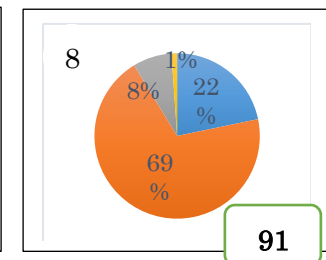
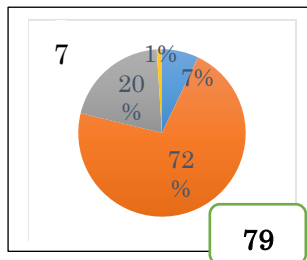
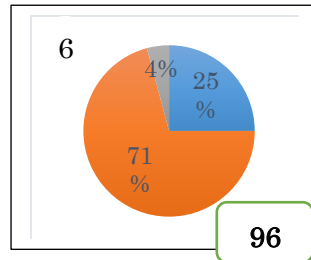
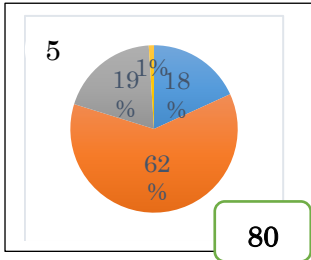


⑤お子さんは、健康に気を付けて生活しているでしょうか。

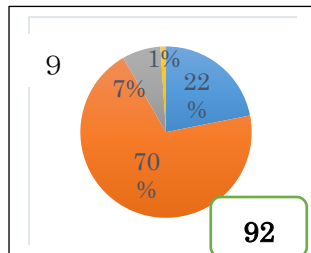
⑥お子さんは交通ルールなどのきまりを守って、安全に気を付けて登下校しているでしょうか。

⑦地域の方々が本校の教育活動に参加しやすい雰囲気になっているでしょうか。

⑧学校職員は、お子さんの話を聞いたり相談にのったりできているでしょうか。



⑨学校だより、学年・学級通信、ホームページや連絡メール等を通して、学校の様子がわかりやすく伝えられているでしょうか。



保護者アンケートも4段階評価とし、「とてもそう思う、そう思う」を肯定的評価、「あまりそう思わない、そう思わない」を否定的評価としました。

⑥「交通安全」⑨「情報発信」⑧「相談」①「楽しく登校している」の上位4項目は90%以上の高評価です。交通安全への意識は家庭と学校とで連携して取り組みたいことです。情報発信はホームページがリニューアルしてフェイスブックとなりましたが、ほぼ毎日更新して学校の様子を紹介しています。また、テトルによる連絡配信となり、学年・学級通信等もペーパーレスが可能になりました。欠席連絡でも活用しています。また、昨年度より評価が高くなったのが⑧「相談」です。職員が話を聞いたり相談に乗ったりして安心して学びに向かえる土台の上で、主体的・協働的な学びのある授業を展開していく努力をまいります。

80%に達しなかった⑦「地域の方々の学校参加」や④「あいさつ」については、コロナ禍の影響から脱却しようとしています。本年度は開校150周年でもあり、どの行事も思い出深いものになりました。運動会や音楽会はどう感じられたでしょうか。150周年を祝うイベントも含め、節目の年に在籍していたことが共有財産となれば嬉しいです。地域連携の今後はコミュニティスクール運営委員会を基盤として地域の方々の学校参加を推進してまいります。それから「あいさつ」については児童アンケートでも76%という評価でした。朝のあいさつの様子からは、声が届く子と小さい声の子もいます。保護者からも69%と項目の中では低評価だった「あいさつ」について、心が通い合うためのコミュニケーションスキルとして「あいさつ」を学校、家庭、地域で推進していくことが、引き続き課題であると言えます。

今年度も校長講話を毎月1回のペースで実施してきました。さらに一人ひとりタブレットを使って感想を校長に返信することをしてきました。子どもたちと職員が同じめざす姿を共有し、みんなで「学校を創る」当事者となって生活してきました。学校だよりでも校長講話の内容をお伝えしてきました。また、1学期始業式では児童のアンケート結果について考え合うことをしました。

アンケートの自由記述欄にあったご意見につきましては、校内で検討して改善してまいります。ご指摘いただきありがとうございます。また、励ましや感謝の声もたくさん頂戴して元気が出ました。保護者にとって「通わせたい学校」であるか、地域にとっても「自慢の学校」であるか、子どもたちと職員はもとより、保護者の皆さんも同じ気持ちで誇れる中野小づくりをお願いします。

来年度、新2年生は人数の規定により4学級から3学級へ、やまびこ学級は3学級から4学級になります。学級編成等しっかり準備して新年度を迎えたいと思います。保護者の皆様のご理解とご協力もよろしくお願いいたします。

